【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和1年7月25日(2019.7.25)

【公開番号】特開2019-17906(P2019-17906A)
【公開日】平成31年2月7日(2019.2.7)
【年通号数】公開・登録公報2019-005
【出願番号】特願2017-141599(P2017-141599)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３２０

【手続補正書】
【提出日】令和1年6月20日(2019.6.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
遊技に対するのめり込み防止に関する特定注意喚起表示を表示手段に表示可能な注意喚起手段と、
前記遊技機の演出調整状況を報知する演出調整表示を前記表示手段に表示可能な調整表示手段と、を備え、
前記注意喚起手段は、
停電復旧したときと、初期化したときとで、前記特定注意喚起表示を表示するまでの期間を異ならせることが可能であり、
前記特定注意喚起表示を、前記表示手段に表示される前記演出調整表示と重ならない位置に表示する、
ことを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
（Ａ）　上記目的を達成するため、本発明に係る遊技機は、
遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
遊技に対するのめり込み防止に関する特定注意喚起表示を表示手段に表示可能な注意喚起手段と、
前記遊技機の演出調整状況を報知する演出調整表示を前記表示手段に表示可能な調整表示手段と、を備え、
前記注意喚起手段は、
停電復旧したときと、初期化したときとで、前記特定注意喚起表示を表示するまでの期間を異ならせることが可能であり、
前記特定注意喚起表示を、前記表示手段に表示される前記演出調整表示と重ならない位置に表示する。

（１）　上記目的を達成するため、他の遊技機は、
遊技者にとって有利な有利状態（たとえば、大当り状態等）に制御可能な遊技機（たとえば、パチンコ遊技機１等）であって、
遊技に対するのめり込み防止に関する注意喚起を実行可能な注意喚起手段（たとえば、のめり込み防止画像を表示する演出制御用マイクロコンピュータ１００等）を備え、
前記注意喚起手段は、停電復旧したときと、初期化したときとで、のめり込み防止に関する注意喚起を開始するまでの期間を異ならせる（たとえば、図１２に示すように、停電復旧したときと、初期化したときとで、のめり込み防止画像が表示されるまでの実行時間が異なる等）。